

# 青指ニュース

第142号  
 発行者  
 河内長野市青少年指導員連絡協議会  
 広報部

<http://www.kawachinagano-seisyonen.org/~seishikyo/>



## 秋の大冒険キャンプ (9月14~15日)

9月14、15日の二日間、リーディング パル(以下、リーパル)の事業として秋の大冒険キャンプを開催しました。

52名の参加のもと滝畑ふるさと文化財の森センターで実施されました。

台風18号が接近するなか、受付の時から大雨となり、初日はすべて体育館での活動となりました。しかし、リーパルのメンバーが考えてきた色々なゲームで子ども達は、とても楽しい時間を過ごしていました。

その後、ペットボトルのロケットを班毎に作りしました。翌日晴れていれば外で飛ばして飛距離を競う予定でしたが、翌朝も雨が降っていたため、体育館の中でペットボトルロケットを飛ばしました。

距離を競うのではなく、決められた場所に落とせるかを競いました。

お昼前にやっと雨が上がり、晴れ間が出てきたので、お昼ご飯(サツマイモ入りご飯とサツマイモのシチュー)をみんなで外で作ることができました。

帰りのお迎えが来る頃になると、暑いぐらいの日差しが照りつけ、みんな笑顔で帰ってくれました。



## 災害時の応急処置講習 (9月21日)

研修部主催の上記講習がキックスにおいて開催されました。

講師は河内長野市の危機管理室の方で、元は自衛隊に所属され、過去の災害において実際に救助隊として活躍された経歴をお持ちなので現実に即したお話を伺うことができました。

前半の座学を終え、後半は3班に分かれ

1. 物干し竿と毛布を利用した応急の担架の作り方
  2. ダンボールや雑誌を利用した骨折時の添え木の作り方
  3. ハンカチなどを利用した止血の方法
- の3つの大事なポイントを実際に手とり足とりで教えていただきました。

実技の中では自分の体型に合わせて担架の幅を広げられたと憤る方もおられましたが、三角巾など専用の応急グッズが災害現場にあるとは限らないので有意義な中にも楽しく講義を終えることができました。



## 青少年音楽フェスティバル (11月17日)

11月17日13:00開演のベルが鳴り、第22回の青少年音楽フェスティバルが始まりました。

今年は、出演バンド9組が本番に向け練習をしてきましたが、直前に1組がメンバーの急病のため残念ながら出演辞退となり、最終的に特

別出演1組を加えて9組の出演となりました。

出演バンドは少ないものの、懐かしのビートルズからギターソロ、和太鼓までバラエティーに富んでおり、色々な音楽を楽しむことができました。上手なバンドから、はじめて間もないバンドまでレベルは様々でしたが、みんな一生

懸命で、最後の和太鼓演奏まであっという間に時間が過ぎました。

交流会では演奏でトップバッターを務めたザ・セーノが各グループに感想を聞いてくれました。どのグループも音フェスを楽しめたようでした。また、いつものようにグループ間での交流も行われていました。

今回の音フェスについては、号外を発行する予定ですのでこちらもご覧下さい。



## 長野中学校区

### ほのほのフェスタに参加

10月27日(日)に長野中学校で模擬店を出しました。毎年恒例のほのほのフェスタ、「焼きそば」です。

早朝の雨、強い風の中で始まりました。10時に開店し12時半頃には700食が売り切れになるのはいつも通り。でも今年はずっと少し違っていました。

開店からずっと息つく暇が無いくらい、お客さんが絶え間なく並ぶという状態が続きました。助っ人の中学生5人も黙々と働いてくれました。試食ができたのが閉店してからだったものね。お疲れ様でした。

エピソードを一つ。おつりを渡した時のおばあさんのびっくり顔。「どうしました?」「こんなに安い?」そう、1パック100円で売っているんです。ジュースは50円。ペットボトルのお茶は100円。お客さんの満足そうな顔。味もばっちり。リピートのお客さんもいらっしゃいました。



## 千代田中学校区

### バラエティフェスタと楽習室

千代田校区では、10月27日(日)に楠小学校でバラエティフェスタ、11月3日(日・祝)に校区内の畑で楽習室と、2週続けて青少年指導員の出番がありました。

バラエティフェスタでは、綿菓子とポップコーンを販売しました。子どもの顔よりも大きい綿菓子、紙袋からあふれんばかりのポップコーンに顔がほころびます。午前10時から午後2時まで客足が途絶えることはなく、合わせて600食以上を売り上げました。

楽習室では、さつまいもの収穫と芋煮を実施しました。天候が心配されましたが、午前小雨程度でおさまり、午前は24人(楠小学校対象)、午後は37人(千代田小学校対象)が参加。数、大きさとも予想以上だったさつまいもの収穫の後、同じ畑で前日に収穫したさつまいもを材料にした芋煮を食べ、お腹も心も満たされた

ひとときとなりました。

千代田中学校区では、青少年3団体と小中3校PTA代表が知恵を出し合って、楽習室を運営しています。次回、青少年指導員が主として担当する楽習室として、2月にバルーンとプラ板づくりを計画しています。



# 東中学校区

## 秋祭りパトロール

今年も青少年健全育成会と合同で秋祭りパトロールを行いました。9月28日と10月5日には事前パトロールとして各だんじり屯所を巡回。祭り本番の二日間は、三日市町フォレストに詰所を置き、周辺地域をパトロールしました。同じ目的をもって学校の先生方を含め地域の関係者が活動する機会として定着した行事です。

## バルーンアート

今年もたくさんの要請をいただきましたので、他校区からの助っ人も得て市内各地でバルーンをふくらませました。高野街道まつり(10/27)、くすのかホールまつり(11/9)、市民健康スポーツラリー(11/10)、川上小学校ふ

れあい行事(11/10)等、秋のイベントシーズンは多忙な季節です。子どもたちは本当に喜んでくれるので、つついがんばってしまいます。無料なので保護者にも人気です。イベントの終了時間まで、手が空くことがありませんでした。



# 加賀田中学校区

## クイズラリー

11月23日(土)青少年育成会主催のクイズラリーを、加賀田小学校から岩湧山キャンプ場を目指して元気よく開催されました。

石仏小学校・加賀田小学校・一般参加を含む86名の参加者で、好きなお友達とグループになり道中のクイズのポイントで問題を解きながら、育成会が考える設定タイムに近いグループが優勝という人気のイベントです。

青指の指導で飯盒の炊き方を教わる子どもたちは、薪がパシッと割れ燃え上がる炎に、少し後ずさりしながらも、笑顔でした。

出来上がる期待と共に飯盒もグツグツと音色を奏でていました。あつあつのご飯に大盛りのカレーをほおばりながら、にぎやかな声が奥河内にいつまでも響き渡っていました。

## 今後の活動予定

12月14日(土) 青指主催 お餅つき



# 西中学校区

## 楽習室「バルーンアート」10月26日(土)

青指メンバー武田さんの指導で、高向小学校で実施し、天野小・高向小・生徒約40名の参加がありました。

前回「高向公民館祭り」に参加した際、事前準備の風船作りに苦労した反省をふまえて、今回は上久保さん所有のコンプレッサーを使って、500本の風船を用意しました。

バルーンアート初めての子どももあり、参加した保護者・先生を交えて約2時間、大盛況でした。

## 西中校区活動状況

10月2日 秋祭りパトロール

11月9日 高向小遊具錆止め塗り(コミュニテ

ィスクールに協力)

11月16日 同 ペンキ塗り仕上げ

## 今後の予定

12月7日 ウォーキングゲーム「クリーン作戦」(育成会と合同) 場所・西中

12月21日 楽習室 「門松作り」(育成会と合同) 場所・天野小



# 南花台中学校区

## 避難訓練に参加

10月12日(土)に開催された南花台自治会、南花台自主防災委員会主催の避難訓練に参加しました。青指の分担は避難者の誘導と訓練の補助でした。

9時30分に避難が開始されると各班ごとに避難場所である旧南花台西小学校に集合、受付をすませた後、体育館に集合しました。

開会式の後、AEDを使用した救急救命講習があり、その後、毛布を利用した簡易担架による救助訓練を実施しました。

河内長野市危機管理室の説明と青指による模範演技の後、作成、搬送、解体まで一連の作業をリレーで実施しました。

高齢の参加者も多く少し心配もありましたが、競技が始まるとご近所さんの見事な連携を發揮し、次々と担架が渡されていきました。やってみて出来たという経験は自信となり、万一の際の行動に發揮されることと思います。

## 南花台小学校開校フェスティバル

11月9日(土) 南花台小学校開校フェスティバルが開かれました。

青指はバルーンで参加。子どもたちのパワー炸裂!!

座って作ることが出来ず、立ったままの2時間強でしたが楽しい時間を過ごしました。

フェスティバルの後半は、梅花中学校・高等学校のチアリーディング[レイダース]の演技。子どもたちも体験でリフトで持ち上げて貰って歓声を上げてました。

最後[レイダース]の演技は圧巻でした。



# 美加の台中学校区

## 美加の台スポーツフェスタ 2013

10月5日(土)

四団体で協力し実行委員会形式で実施してきた『美加の台スポーツ大会』を今回よりリニューアル!!

美加の台にも世間同様、住民の高齢化と少子化がすすみ、参加者が年々減ってきました。実行委員会では知恵を出し合い、新種目の取り入れや、スタッフも一緒に楽しめる運営を工夫するなど、内容を大幅に見直しましたが、今回は小学校の運動会の日程変更で開催日をずらしたことも影響したようで、事前申込では予想を超える人数減少に次年度の開催を危ぶむ実行委員も出るほど。

しかし、当日は天気予報に反してスポーツ日和となり、たくさんの方が当日参加してくれ、慌てて昼食のカレー材料を追加するほど賑やかになりました。

中学校体育館では、プロの指導者を招いて『スポーツチャンバラ』と『ダンスチャレンジ教室』を楽習室として実施。運動場では、大縄跳び、ソフトドッジボール、ちびっこ野球教室やスリーアイズなど、たくさんの種目を自由に選んで参加できる形式にしたため、子どもたちは色々体験できて、とても楽しんでもらえたようです。

こんな笑顔やガッツポーズをみると、『やっぱり来年も頑張らんとあかんあ!』と思う、おっちゃん・おばちゃんでした。

### 《ちょっといい話》

今回の楽習室『ダンスチャレンジ教室』には、音フェスOBの『まゆちゃん』が指導者の一員として来てくれました。青指活動がきっかけで、今も何かと協力してくれる関係になれたことはとても嬉しいことで、今後も活動の励みになります。



ソフトドッジボール



大縄跳び



じいじいのちびっこ野球教室